

TIGER's  
Value Creation Story

File.7

## 美郷町と連携し挑むクマ被害対策と環境づくり

美郷町で相次ぐクマの出没に対し、放任果樹の伐採や藪払い(やぶばらい)による環境づくりに挑む当社。地域住民の不安に寄り添い、人と鳥獣の適切な距離を保つために「命を守る最後の砦」としての重責を担い奔走しています。今回は、これまで培った経験と誠意で安全な里山づくりを目指す当社の「揺るぎない覚悟」に迫ります。

## 現場から見えるクマの行動特性

美郷町における出没の主因は、  
放置された柿などの「放任果樹」

美郷町では、2025年4月から現在までに28件のクマの目撃情報が寄せられています。幸いにも現時点で人的被害は発生していませんが、その多くは柿などの作物を目的とした出没です。特に顕著なのが、収穫されずに放置された「放任果樹」への執着です。柿の実が鈴なりになっている木は、クマにとってまるでバイキング形式のレストランのようなものです。わざわざ歩き回ってエサを探すよりも、木に登るだけで大量の食料が得られるため、特定の場所に執着する傾向が見られます。



取締役

こばやし かず き  
小林 一木さん

## 目撃されたクマの動向

## 個体の特徴

体重40kgから70kg程度の子どもや若年個体

## 出没が多い時期

冬眠前の「食い込み期」にあたる10月～11月(柿の実が熟すタイミング)

## 出没の背景

里山にエサがあることを学習した個体が民家の近くまで下りてきている実情

## 当社の役割

住民の不安に寄り添い、  
心理的な「被害」を減らす

農家の方々からは、直接的な作物の被害よりも「いつ遭遇するかわからない」という恐怖心、いわゆる心理的な被害を訴える声が多く聞かれます。特に危険なのが、親子のクマとの遭遇です。親グマと子グマが離れて歩いている際、人間がうっかりその間に入ってしまうと、親グマは子グマを守ろうとして反射的に攻撃してくる可能性があります。こうした不安を取り除き、住民の皆様が安心して暮らせる環境を作ることが、私たちの急務となっています。

## クマを寄せ付けない環境づくり

## 1. 放置された果樹の伐採

現在、新たなアプローチとして「環境整備」に力を入れています。具体的には、クマを誘引する原因となっている柿の木の伐採や、収穫作業の支援です。高齢化が進む地域では、「採りたくても体が動かない」という理由で果樹を放置せざるを得ない現状があります。そこで、当社が住民の方々と協力し、クマを誘引する要因を物理的に減らす取り組みを進めているのです。

## 2. 人がいることを

## 察知させるための藪払い

クマの隠れ場所となる藪の刈り払いも行っています。山と集落の間に見通しの良い緩衝地帯を設けることで、クマの侵入を防ぎやすくなり、人の気配を感じさせることで遭遇を回避する効果も期待できます。これは単なる受託業務ではありません。地域の担い手不足を補い、町の方々と一緒になって汗を流す。そうした地域貢献こそが、当社が目指す姿だと考えています。



## 美郷町役場の安田様より

## 当社への期待を込めたメッセージをいただきました!



美郷町役場 美郷バレー課・おおち山くじら研究所

やす だ りょう

安田 亮さん

美郷町では、地方の直面する著しい人口減少等に起因した社会活動機能の低下は加速度的に進んでおり、外部の人材を呼び込み、いかにその能力を暮らしの活動維持、さらには町の魅力増幅と活力につなげていくことが課題となっています。美郷バレー協定後、獣害対策の分野において、タイガー株式会社のノウハウと人材力はその存在感を増しています。昨年は緊急銃猟制度では全国的に問われているハンター担い手の課題に対して、認定捕獲等事業者としての存在を町内にとどまらず多くの自治体に知らしめ、当町の長年主張してきた獣害対策の担い手問題に一石を投じる年になりました。

長い時間をかけて課題に向き合い、その先に町の公共性の取り組みと貴社のビジネスで蓄積してきた最大公約数(=共創・バレー)が増え、単独では創造できない時代を先取りした町づくり・ビジネス・双方の魅力の増幅、さらなる自走につながるものと感じています。昨今のクマ問題は獣害問題で片付けるのではなく、獣害対策それ自体が課題であることを露呈しました。一方で今後、将来の獣害対策システムの構築という高い公共性と新たなビジネスチャンスと捉えられ、貴社の更なる活躍と飛躍の年になると確信しています。



緊急銃猟

美郷町・緊急銃猟ハンター  
としての想い

今年度、当社は美郷町から緊急銃猟のハンターとして任命を受けました。これは、認定鳥獣捕獲等事業者としての技術と信頼を評価いただいた結果だと受け止めています。しかし、緊急銃猟はあくまで最終手段です。また、実施には「人の日常生活圏への侵入があること」「危害防止の措置が緊急に必要であること」「安全確保が可能であること」「適切な方法での捕獲・処理が可能であること」という4つの厳しい条件があります。いざという時のために警察や役場と連携しながらシミュレーションを重ねていますが、私たちの本当の願いは「銃を使わずに済むこと」です。電気さくは非常に有効な手段ですが、通学路や道路のすべてに設置することは現実的ではありません。だからこそ、環境整備や一人ひとりの意識改革が必要です。山に入る際はクマ除けスプレーを携帯するなど、私たち自身も細心の注意を払っています。これからも地域の一員として、知恵と技術で人と鳥獣の適切な距離を保ち続けていきます。

# ものづくりを支える！

## ～下園さんの仕事の流儀～

「製造現場は基本がすべてです」と語る下園さん。基本とは何か、そしてどのような姿勢で仕事に臨んでいるのか。そこには「もの」だけでは語れない、「人」の重要性が潜んでいました。飽くなきものづくりに向けた、私たちの妥協なき意志をお伝えします。

生産部  
製造・品質・物流・修理  
マネージャー  
しもそのともひろ  
下園 智広さん

### 品質を支える現場のこだわり

#### 一挙手一投足に

#### 刻み込まれた丁寧さ

世の中に製品を送り出す立場の1人として、私たちの役割は品質の維持および向上だと考えています。では、その根幹を支えるものが何かというと、それは「丁寧さ」です。丁寧さとは、単にものの扱い方だけを指すものではありません。メンバーのみんなと細かく意思疎通を図りながら、製造工程を一つひとつ踏みしめる。商品に想定外のトラブルが発生した場合は、しっかりと原因を追究して対策を講じる。その際、お客様へは症状を、協力業者様へは材料状態の聞き込みを行い、工程に落ち度がなかったかをチェックしています。一人ひとりが丁寧な仕事を心がけることで、良質な製品へと結びついています。



スキルアップセミナーにてパートさんと部品作成

### 「ものづくり」における譲れないポイント

#### 凡事徹底こそが

#### 最高の製品を生む秘訣

「当たり前」を忠実に実行することです。部品の状態を一点一点確認しながら組み上げ、入念な検査を行うこと。そこに一切の妥協はありません。しかし、ここで注意すべきは「作業への慣れ」です。慣れるとミスが生まれやすくなるため、この「当たり前」をどれだけ持続できるかを重視しています。その根底にある精神は、やはり「丁寧さ」だと言えるでしょう。

### 私たちの誇り

#### 現場の熱量を

#### 高めていく

#### 確かな絆

メンバー同士のコミュニケーションの豊富さ、そして仲の良さが一番の誇りです。言いづらいこともしっかりと伝え、そのうえでより良いやり方を一緒に模索する文化が醸成されています。この文化が協調性にもつながっているため、欠員が出たら代役を引き受けてくださる方ばかりです。当社が送り出す製品には、メンバーのみんなの丁寧さと、前向きな思いが詰まっています。



SA30DCの検査風景

### 仕事において尊敬している点

下園さんの、豊富な知識力を生かし、状況に応じた応用力で考え、高い技術力で課題を解決していく姿です。誰でも話しかけやすい雰囲気を持っているのも尊敬しており、羨ましくも思います。

### 下園さんへの感謝のメッセージ

どのような話を持っていても、丁寧に接してくださるという安心感があるからこそ、私はのびのびと仕事ができているのだと思います。至らぬ点も多々ございますが、これからもご指導とご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いたします。



生産部  
製造・品質・物流・修理

八木海夏人さん

# 「ヤバ!」採用社員紹介

多様なバックグラウンドを持つ新しい仲間が、当社に加わりました。地域の活性化や拠点運営に挑むお二人の志をご紹介します。

地域おこし協力隊  
ほりかわ かずとみ

堀川 一臣さん



誕生日 6月10日

出身地 大阪府東大阪市

趣味・休日の過ごし方 ドライブ(車、バイク)と美味しいもの探し

### 最近のニュース

初めての大雪の中での運転で、後ろのタイヤが滑り、危うくぶつかりそうになりました。幸い事故には繋がらず、安堵いたしました。



▶カスタムバイク

### 今後の意気込み

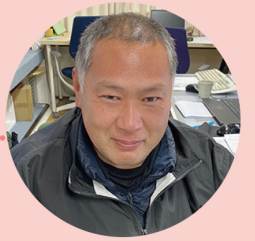
前職の経験を活かして、美郷町のレストランの繁栄に繋がりたいと思います。

### 前職の経験

以前は飲食業界に勤めており、個人経営で店舗も運営していました。

中国営業所  
やすだ りゅういち

安田 隆一さん



誕生日 1月13日

出身地 島根県邑智郡美郷町

趣味・休日の過ごし方 趣味は磯釣りです。主にヒラマサを狙いますが、あまり釣れないのですが……。休日は子どもとゲームをして遊んでいます。コテンパンにやられています。

### 最近のニュース

2025年の大晦日に同級生との年越し飲み会にて、除夜の鐘を突きにお寺へ出かけた時のことです。鐘を突こうと思いついて紐が切れてしまい「ヤバ!」と青ざめました。鐘は上手に鳴りましたが、2026年はどうなることやら……!

### 前職の経験

JAで26年勤務していました。主に和牛の飼育・販売に携わり、ブランド牛推進に尽力していました。

### 今後の意気込み

中国営業所の所在地である美郷町出身のため、地元の強みを活かして中国営業所を盛り上げていきたいと考えています。宴会でも盛り上げていきたいと思っています。



▶「ヒラマサ来たー!」